



《高島屋美術部》 富岡鉄斎 1919(大正8)年頃 【I・II部展示】

〔第I部〕
美術部の
創設



《アレタ立に》(部分)
竹内栖鳳
1909(明治42)年
【I部展示】

The Art of
the Business of Art

高島屋史料館
リニューアル
オープン記念展
第2弾

美を

あきなら

美術国の春、
まさ たけなわ
将に閑ならん

〔第II部〕
アートの
百貨店

2020年4月18日[土]—7月6日[月]

〔第I部〕4月18日[土]—5月25日[月]

〔第II部〕5月30日[土]—7月6日[月]

開館時間 — 10:00-17:00(入館は閉館30分前まで)

夜間特別開館 — 4月24日[金]、5月22日[金]、6月26日[金]は20:00まで開館

会場 — 高島屋史料館企画展示室

休館日 — 火・水曜日(5月28日[木]・29日[金]は展示替のため休館)[入館無料]

高島屋史料館

Takashimaya Archives

高 Takashimaya



《天然竹花籠 無》
四代 田辺竹雲斎
2017(平成29)年
個人蔵
【II部展示】

美をあきなり

The Art of the Business of Art

高島屋は、明治の初めより染織品の下絵を依頼していた京都の画家たちと深い結びつきがありました。

1909(明治42)年に高島屋初となる美術展覧会を開催、これを契機として美術部(美術品の展示・販売部門)を創設しました。美術部は画家たちの新作展覧会を次々に開催し、作品は高島屋の名の信用のもとに、美術を愛好する人々に販売されました。

本展では、110年以上もの長きにわたり、人々と美術を近づけてきた高島屋美術部、そして企業としての芸術文化への取り組みについて、さまざまな作家との交流エピソードと共にご紹介します。

※本展は会期をI部(戦前)・II部(戦後)に分け、展示作品・資料を大幅に入れ替えて構成します。



《無題》 吉原治良 1958(昭和33)年 【II部展示】



《浴後》 北野恒富 1912(明治45)年 京都市美術館蔵 【I部展示】



《宗右衛門町の夕》 島成 康 1912(大正元)年頃 個人蔵 【I部展示】



《世界報島・姉島》 徳丸 鏡子 2013(平成25)年 【II部展示】

美術部とは？

美術部は年間約50回におよぶ展覧会の企画・運営のほか、社内での美術に関するあらゆる企画に参画する百貨店における美術のエキスパートです。毎週多くの新作が展示される高島屋の美術画廊では、最新のアートシーンを肌で感じることができます。

企画展
関連
イベント

もっと楽しむ高島屋の美術

※参加無料、要申込み、①②いずれも当館HPよりお申込みください。

①講演会「百貨店美術部の舞台裏」要申込み

■4月25日[土] 14:00~15:30 ■定員=20名(先着順)

講師=中澤一雄(高島屋美術部顧問) ■会場=多目的ルーム

高島屋美術部の仕事、作家とのエピソードなど“知られざる百貨店美術部の世界”を、長年美術部の展覧会を企画してきた当社美術部顧問がお話します。高島屋でしか聞けない美術のお話です。

②「美術画廊の楽しみ方

~四代徳田八十吉先生の新作展に行こう!~」要申込み

■6月20日[土]、21日[日] 各日14:00~15:30

■定員=各日10名(先着順) 講師=四代徳田八十吉氏(陶芸家)

高島屋史料館にて学芸員による企画展解説の後、大阪店美術画廊へ移動し、四代徳田八十吉先生の個展会場にて先生のギャラリートークに参加します。(大阪店へは徒歩約10分)

陶歴

1961年、小松市にて人間国宝・三代徳田八十吉の長女として生まれる。
米国留学等を経た後、1990年、石川県立九谷焼技術研究所卒業。
2010年、四代徳田八十吉襲名。2012年、日本工芸会正会員認定。
2018年、ニューヨーク個展。
作品收藏 石川県立美術館、英国・大英博物館他



学芸員によるギャラリートーク

■4月19日[日]、5月3日[日]、5月16日[土]、6月6日[土]、
6月28日[日] 各日14:00~(約30分)

※お申込み不要、開始時間までに企画展示室にお集まりください。

イベントの
ご案内

◎①②③いずれも会場=多目的ルーム

※参加無料、要申込み、当館HPよりお申込みください。

①東別館ガイドツアー 要申込み

■5月24日[日] 11:00~12:30

■定員=20名(先着順)

登録有形文化財・高島屋東別館のみどころを、映像とガイドツアーでご案内します。

②連続講座(全6回)「古文書が語る高島屋の歴史2」要申込み

■5月17日[日] 14:00~15:30 ■定員=20名(先着順)

創業家文書を題材に、当館研究員が古文書(くずし字)の基本的な読み方を解説しながら、高島屋の歴史を読み解きます。

③日本文化を知るワークショップ「親子でつくるミニ掛軸」要申込み

■5月2日[土] 10:30~12:00、14:00~15:30

■定員=各回おこさま10名(先着順)／対象年齢=6才~

講師=平田正和氏(株式会社 工房レストラン代表取締役社長)

自分で描いた絵ハガキを飾るミニ掛軸をつくります。

アーカイヴス展示室を楽しもう

■4月25日[土]、6月21日[日]

各日11:00~(約30分)

百貨店の歴史と文化をご紹介しますアーカイヴス展示室の楽しみ方、さまざまなデジタルコンテンツのご利用方法などをご案内します。

※お申込み不要、開始時間までにロビーにお集まりください。



【アクセス】 南海電鉄・大阪メトロ「なんば駅」、近鉄・阪神「大阪難波駅」より徒歩約10分

近鉄・大阪メトロ「日本橋駅」5・10番出口より徒歩約8分

※専用駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

【住所】 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋3-5-25 高島屋東別館3階

TEL. 06 (6632) 9102

<https://www.takashimaya.co.jp/shiryokan/>

